

# 質問回答書

ときわ公園チャレンジ（愛称：ときチャレ）実証提案・実証事業の募集に関するご質問について、次のとおり回答します。

No.	質問事項	回答事項
1	1つの事業でテーマが複数該当する場合、どのように応募したらよいですか。	事業提案書の1ページ目に、該当するすべてのテーマを記載してください。
2	事業を複数応募することはできますか。	提案事業数の制限はありません。提案事業ごとに事業提案書を作成して応募してください。また、同じテーマで複数応募することも可能です。
3	「ときわ公園チャレンジ（愛称：ときチャレ）オープンハッカソン」に参加していませんが、応募できますか。	オープンハッカソンに参加したか否かに関わらず、応募できます。
4	「宇部市成長産業推進協議会」に入会していませんが、応募できますか。	会員企業であるか否かに関わらず、応募できます。一方で、「宇部市成長産業推進協議会」は、ときチャレと同じく宇部市の成長産業の創出に向けた取組ですので、ご入会をご検討いただけますと幸いです。 【↓宇部市成長産業推進協議会についてはコチラ↓】 <a href="https://www.city.ube.yamaguchi.jp/machizukuri/sangyou/1012402/1012403.html">https://www.city.ube.yamaguchi.jp/machizukuri/sangyou/1012402/1012403.html</a> ※入会金、年会費は無料です。 なお、採択事業となった場合は入会を必須とする予定です。
5	実証は、実証期間開始日（令和4年4月1日）からの開始が必要ですか。それともあらかじめ計画を決めていれば、開始日以降の開始でも大丈夫ですか。	実証の開始は令和4年4月1日に限りません。まずは事業提案書「4.スケジュール」に希望する日程を記載して提出してください。
6	実証事業が複数年度にわたる場合、2年目以降はどのような扱いになりますか。	令和4年10月頃に進捗状況を市民や関係者に周知する発表会を予定しています。その結果を踏まえ、次年度の補助事業にも応募可能とする予定です。
7	補助経費の上限額以内で事業を実施しなくてはいけないのでしょうか。	事業費全体の上限はありません。あくまで補助対象経費に上限があるという意味です。
8	「実証事業の必要経費に対する補助」「山口県産業技術センター等の開放機器利用料支援」以外に、経費支援のメニューはありますか。	提案内容によっては、山口県等の助成事業をご紹介し、別途チャレンジしていただくことが可能です。
9	ときわ公園内の施設や設備は使用できますか。	使用や設置を希望する場所（施設、設備を含む。）やその面積等については、事業採択後に別途協議を行うこととしています。まずは事業提案書の中に希望する場所や面積等を記載して提出してください。
10	屋外展示場の設置を考えていますが、どれくらいの面積が使用できますか。	
11	個別相談会や二次審査（プレゼンテーション）における交通費は支給されますか。	採択までの交通費は、各自でご負担いただくこととなります。あらかじめご了承ください。なお、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、オンライン対応についても検討中です。
12	全体でどのくらいの件数の事業が採択されますか。それぞれのテーマごとに教えていただきたいです。	採択件数については、テーマごとの数及び全体数のどちらも決まってはいません。本市としては、審査の結果 高評価と判断された事業はできるだけ多く採択したいと考えています。